

新製品

2018年11月7日

コンビ株式会社との共同開発

## 子育てモデルの電動アシスト自転車「ギョット・クルーム」を発売

快適性と乗り心地の良さを実現

品名	ギョット・クルーム・EX	ギョット・クルーム・DX
品番	BE-ELFE03	BE-ELFD03
メーカー希望小売価格(税抜)	165,800円	149,800円
発売日	2018年12月3日	
販売目標台数	37,500台/2019年度	

パナソニック サイクルテック株式会社(本社:大阪府柏原市、代表取締役社長:片山栄一、以下パナソニックサイクルテック)は、ベビー業界のリーディングカンパニーであるコンビ株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:五嶋啓伸、以下、コンビ)と共同開発した子乗せ電動アシスト自転車「ギョット・クルーム」を2018年12月3日より発売します。

子乗せ電動アシスト自転車の市場は年々拡大しており、当社ユーザー調査<sup>(※1)</sup>によると、子乗せ電動アシスト自転車を購入する際、「子どもを安全・快適に乗せられること」を求めています。両社の技術融合により、走行感や操作性など親の乗り心地や便利さだけでなく、子どもの快適性を考えた子乗せ電動アシスト自転車を開発しました。

本製品は、まるでお母さんの腕の中にあるような新設計のチャイルドシート「クルームシート」を搭載。コンビが独自開発した衝撃吸収素材「エッグショック」を採用したクッションが頭部両サイドに内蔵され、子供の頭を包み込むようにしっかり守ります。柔軟性のある素材を採用したグリップバー「ソフトグリップ」は振動やうたた寝で子どもが頭や歯をぶつけてしまった時の衝撃を和らげます。また、立体的に持ち上がった肩ベルト「ウェルカムベルト」は手が通しやすいため子どもの乗せ降ろしが簡単です。アクセサリーにはユーザーからのニーズが高い、日差しや突然の雨から子どもを守る「日よけ&レインカバー」、寒い日でも足元の冷気をガードして身体の冷えを防ぐ「フットカバー」など4点をコンビと共同開発し、新たにラインアップ。乗せ降ろしのしやすさだけでなく、子どもの安全性と快適性を実現します。

また、フレームの地上高を抑え、足抜き空間を約8%広げたことで、跨ぎやすくなり、乗り降りがスムーズにおこなうことができます<sup>(※2)</sup>。コンパクト設計により、ふらつきにくい駐輪時の安定感も増します。また、チェーンを全面覆う「ラウンド チェーンケース」は、子どもがチェーンに触れてしまうことを防ぎ、スカートなどの巻き込み事故も防ぎます。

当社はコンビ株式会社との共同開発を通じて、子どもの健やかな成長と、家族のゆとりある子育ての実現に貢献していきます。

## ＜特長＞

1. コンビ独自開発の衝撃吸収素材「エッグショック」を搭載した安全性の高い「クルームシート」
2. コンビとの共同開発で、子どもの快適性を追求したアクセサリーをラインアップ
3. 足抜き空間を約8%広げたフレームは、跨ぎやすくスムーズな乗り降りが可能

※1: アンケート調査@マタニティーカーニバル」2018年5月に実施(n=366)

※2: ELM032(2018年モデル)と比較

## 【お問い合わせ先】

報道関係者様: パナソニック サイクルテック株式会社 営業企画部 営業企画課 東 電話: 072-978-6621(直通)

お客様 : お客様ご相談窓口(通話無料) 電話: 0120-781-603(受付9:00~18:00)

「ギョット・クルーム」特設ホームページURL: <https://cycle.panasonic.com/special/eggconcept/>

## 【特長】

### 1. コンビ独自開発の衝撃吸収素材「エッグショック」を搭載した安全性の高い「クルームシート」

本製品は両社の技術融合により実現し、まるでお母さんの腕の中にあるような新設計のチャイルドシート「クルームシート」を開発。コンビが独自開発した衝撃吸収素材「エッグショック」を採用したクッションが頭部両サイドに内蔵されています。「卵すら傷つけない」という不可能とも思えるミッションに挑み続けて実現した、衝撃吸収力の「エッグショック」が子どもの頭を包み込むようにしっかり守ります。柔軟性のある素材を採用したグリップバー「ソフトグリップ」は、振動やうたた寝で子どもが頭や歯をぶつけてしまった時の衝撃を和らげます。「ソフトグリップ」がフルオープン設計になっているだけでなく、立体的に持ち上がった肩ベルト「ウェルカムベルト」はタングが見つけやすいため、子どもの手を通しやすく、乗せ降ろしが簡単です。また、座面下のボタンを押すだけでベルトの長さ調節が簡単にでき、スムーズに子どもの体にフィットします。



### 2. コンビとの共同開発で、子どもの快適性を追求したアクセサリーをラインアップ

アクセサリーはコンビと共同開発し、子どもが快適に過ごせるように、日差しや雨から子供を守る「日よけ&レインカバー」と、寒い日でも足元の冷気をガードして身体の冷えを防ぐ「フットカバー」を新たにラインアップ。フットカバーは装着したままガードの開閉ができ、乗せ降ろしもスムーズにおこなうことが可能です。



【日よけ&レインカバー】



【フットカバー】

通気性が良く、クッション性の高い素材を採用した「シートクッション」は、路面の段差による振動・衝撃を和らげます。通気性が良く、汗をかいても肌触りが良い「インナーシートセット」もラインアップ。子供の肌に触れる「シートクッション」と「インナーシートセット」は、簡単に取り外しができ丸洗いが可能で、いつでも清潔に使えます。



【インナーシートセット】



【シートクッション】

### 3. 足抜き空間を約8%広げたフレームは、跨ぎやすくスムーズな乗り降りが可能

フレームの地上高を抑え、足抜き空間を約8%広げたことで、足抜き性が良く、跨ぎやすいため、乗り降りがスムーズにおこなえます<sup>(※2)</sup>。コンパクト設計により、駐輪時もふらつきにくく、安定感が増します。チェーンを全面カバーで覆う「ラウンド チェーンケース」は、子どもがチェーンに触れてしまうことを防ぎ、スカートなどの巻き込み事故も防ぎます。

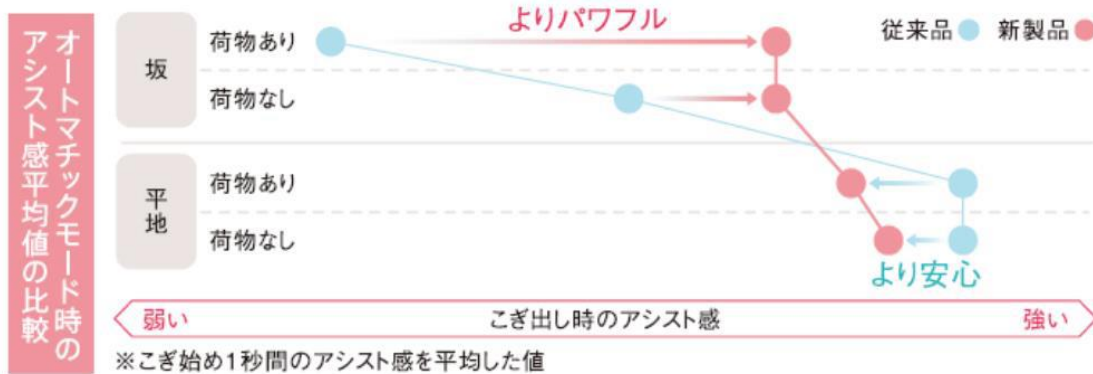


【コンパクト設計】



【ラウンド チェーンケース】

また、こぎ出しのアシスト力の制御機能<sup>(※3)</sup>を向上させ、よりスムーズな発進を実現しました。従来と比較して坂道や荷物がある時はよりパワフルに、平地や荷物がない時はアシスト力を抑えることで、より安心して発進できます。



※3 オートマチックモードのみ

以上

## 【ご参考】

### ■仕様一覧

品名		電動アシスト自転車	
		ギョット・クルーム・EX	ギョット・クルーム・DX
品番		BE-ELFE03	BE-ELFD03
タイヤサイズ		20×1.95HE	
質量(重量)		32.7kg	32.2kg
寸法	全長	1,790mm	
	全幅	590mm	
変速機方式		内装3段シフト	
カラー		シアースカーレット/マットディーブグレー/ マットネイビー/グレイッシュレディ ブルー/マットハニー	グレイッシュレディブルー/マットオリーブ /モダングレー/マットディーブグレー /シアースカーレット/マットネイビー
走行距離	パワーモード	50km	
	オートマチックモード	60km	
	ロングモード	80km	
バッテリー		リチウムイオンバッテリー	
バッテリー容量		16.0Ah	
充電時間		約5.0時間	
ラクイック機能		○	×
アクセサリ(標準装備)		シートクッション	なし
メーカー希望小売価格 (税抜)		165,800円	149,800円
発売日		2018年12月3日	

### ■発売記念 ギョット・クルーム・EX 1,000台限定カラーモデル「マットファインオレンジ」

本製品の発売を記念して、ギョット・クルーム・EXの特別カラー「マットファインオレンジ」を1,000台限定で発売します。コンビのコーポレートカラーであるオレンジ色につや消しの塗装を施しています。当社と取引のある全国の販売店にてお買い求めいただけます。



【マットファインオレンジ】

## ■新製品デビュー前 先行展示のご案内

新製品「ギョット・クルーム」の発売に先駆けて、11月8日(木)よりニ子玉川 蔦屋家電 2階のリライフスタジオ フタコ(東京都世田谷区)と、グランフロント大阪(大阪府大阪市)にて「ギョット・クルーム」を先行展示します。

また、11月18日(日)～20日(火)にパナソニックセンター大阪 2階 Re-Lifeガーデンにて「ギョット」シリーズの見本市を開催します。

【実施日】2018年11月18日(日)、19日(月)、20日(火)

【時間】10時00分～20時00分 ※最終日は17時00分終了

【場所】パナソニックセンター大阪 2F Re-Lifeガーデン

〒530-0011 大阪市北区大深町 4番20号 グランフロント大阪 南館 2階

【展示車】ギョット・クルーム(2車種)、ギョット・アニーズ(2車種)、ギョット・ステージ・22(1車種)  
(実際の色味が分かるカラーパイプも用意)

【参加費】無料

※安全性を考慮し、試乗は実施しません。

※イベント内容は予告なく変更する場合があります。

## 【商品写真】



【ギョット・クルーム・EX(BE-ELFE03)】



【ギョット・クルーム・DX(BE-ELFD03)】



【クルームシート】

上記の商品写真は「Panasonic Newsroom Japan」(URL:<http://news.panasonic.com/jp/press/>)の各リリースのページよりダウンロードができます。